



弘前地区オフィス町内会設立総会議事録

- 1 日 時 平成22年10月6日(水)午後1時30分～午後2時10分
- 2 場 所 弘前市総合学習センター 大会議室
(青森県弘前市大字末広4丁目10-1)
- 3 議 案
第1号議案 「弘前地区オフィス町内会」運営規約(案)について
第2号議案 事務局代表及び副代表の選出について
第3号議案 平成22年度事業計画(案)について
- 4 議事審議の概要及び議決の結果
 - (1) 開会
定刻となり、司会者より開会が宣言された。
 - (2) 開会挨拶
青森県環境生活部環境政策課の北沢課長が挨拶(別記1)を述べた。
弘前市市民環境部環境保全課の猪俣課長が挨拶(別記2)を述べた。
 - (3) 仮議長選出
司会者が仮議長の選任について諮ったところ、異議なく株式会社伸和産業の代表取締役社長太田雄三氏が選任された。
 - (4) 議事録署名者の指名
仮議長が議事録署名者として、財団法人ブナの里白神公社管理部部長の角田克彦氏と木村工務店の木村光明氏を指名した。
 - (5) 議案の審議及び結果
第1号議案 「弘前地区オフィス町内会」運営規約(案)について、弘前市担当者から説明の後、仮議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。
第2号議案 事務局代表及び副代表の選出について、事務局代表については株式会社伸和産業の代表取締役社長太田雄三氏を、副代表には津軽警備保障株式会社代表取締役山口道子氏を推薦する旨の提案があり、仮議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。なお、総会の議長は事務局代表が務めることとなっているため、引き続き太田雄三氏が議長を務めた。
事務局代表及び副代表挨拶 事務局代表と副代表が挨拶(別記3、4)を述べた。
第3号議案 平成22年度事業計画(案)について、弘前市担当者から説明があった。板柳町からは回収頻度についての質問があり、排出事業者と回収業者との話し合いで回収頻度などを決めることとなる旨説明があった。
議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。なお、正式な古紙回収



の開始は11月1日に決定した。

(6) 議事の終了


議長は全議案の審議を終了した旨宣言した。


(7) 閉会


司会者から閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成22年11月6日

議長 太田 雄三 

議事録署名人 角田 克彦 

議事録署名人 木村 光明 



別記1 (青森県環境生活部環境政策課 北沢課長挨拶)

県の環境生活部環境政策課長の北沢でございます。

本日、ここに、めでたく、「弘前地区オフィス町内会」設立総会が開催されますことをお喜び申し上げますとともに、設立に当たりまして御尽力いただきました、弘前市をはじめとする関係市町村の皆様には厚くお礼を申し上げます。

既に担当者から説明しているものと思いますが、県では、「もったいない・あおもり県民運動」を展開し、ごみのリサイクル率25%以上、1人1日当たりごみの排出量1,000g以下を目標に掲げ様々な施策を展開しております。

しかしながら、実態はリサイクル率、排出量ともに全国でも下位にあります。特にリサイクル率は全国でも下から3番目となっており、リサイクル率が低い大きな原因は、事業系の紙ごみが分別されずにそのまま捨てられていることにあります。

実際、ごみの焼却施設において、事業者から集められたごみを見ますと、大半が紙ごみで、自治体の担当者はその対応に苦慮しております。

こうした中で、関係市町村の皆様にご相談申し上げたところ、皆様、オフィス町内会の趣旨にすぐに御賛同いただき、7月から参加会員の募集をしていただいたわけですが、お陰をもちまして、ここにお集まりの会員の皆様をはじめ、多くの事業者の方々の御賛同が得られ、本日、県内では3番目になります「弘前地区オフィス町内会」の設立総会を開催する運びとなりました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げる次第です。

まずは、排出事業者会員約28社、回収事業者会員4社、あわせて32社からのスタートということになりますが、今後、本会の取組がどんどん広がり、多くの会員に加入していただくことにより、弘前地区における事業系古紙のリサイクルに大きく貢献することを御期待申し上げます。

一般廃棄物対策を所管する関係市町村の皆様方にも、今後とも会員の一層の拡大のため、更なるお力添えをお願い申し上げますとともに、会員の皆様にもほかの事務所に参加を呼びかけていただくようお願い申し上げます。

最後に本会が益々発展し、弘前地区における古紙リサイクルが促進され、そして環境に優しい循環型社会の形成に貢献されますことを祈念し、簡単ではありますが、挨拶といたします。

本日は、おめでとうございます。

別記2 (弘前市市民環境部環境保全課 猪俣課長挨拶)

弘前地区オフィス町内会設立をお祝い申し上げます。

弘前市環境保全課の猪股と申します。

地区内の市町村を代表しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は多くの会員の参加をいただき、「弘前地区オフィス町内会設立総会」の開催を迎え



ることができましたことは、関係各位のこれまでのご尽力の賜と深く敬意を表するものであります。

これから、本会を中心とし、事業者から排出される古紙を回収することで、リサイクルの推進につながるものと期待いたしております。

会員の皆様方におかれましては、古紙類の分別排出に、より一層のご協力をお願い申し上げます。

また、関係市町村といたしましては、この取り組みをさらに広げるための啓発活動をして参りたいと考えております。

最後に、弘前地区において、オフィス町内会の取り組みのますますのご発展と皆様のご活躍を祈念いたしまして、あいさついたします。

本日は、おめでとうございます。

別記3 (株式会社伸和産業 代表取締役社長太田雄三氏)

弘前地区オフィス町内会の事務局代表を務めることになりました太田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

お集まりの皆様方にはすでにご承知のことと思いますが、このオフィス町内会は、これに直接・間接に関わる方々がどなたも新たにお金を負担することなく、古紙リサイクルを進めようというものであります。

排出会員は今までより少しだけ手間を掛けて紙ごみの分別を行う、回収会員は、回収車両や古紙の梱包設備を新たに導入することなく、従来からある回収ルートから少しだけ寄り道をして回収をおこない、すでにある梱包設備で古紙の梱包を行うというものであります。

市町村の方々には、ご担当エリアの古紙リサイクルを推進するために、この町内会の情報を共有しながら、側面的にこの町内会をサポートして戴くというものであります。

オフィスのごみ箱にリサイクル可能な紙ごみが全く入っていないという状態になるまでには時間がかかるかも知れません。足下の状況に一喜一憂するのではなく、古紙リサイクルを通じて地域の循環型社会の形成に貢献するという共通の目的に向かって、一步一步進んで参りたいと思っております。

県環境政策課をはじめとして皆様方のご協力とお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

別記4 (津軽警備保障株式会社 代表取締役 山口道子氏)

津軽警備保障株式会社の山口でございます。私は事務局副代表として、事務局代表をサポートし、弘前地区オフィス町内会発展のために協力して参ります。今後は会員を増やしていくように事業所などに働きかけを行い、紙ごみの再利用を進めてまいりたいと考えております。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。